

# IV

## 東日本大震災による 被災の状況

－ 地震・津波・原子力災害 －



## 1 地震被害

平成23年3月11日、14時46分に三陸沖を震源とする「東北地方太平洋沖地震」が発生。地震の規模を示すマグニチュードは国内観測史上最大となる9.0を記録。当町では震度6強を記録する国内観測史上最大の地震でした。

富岡町内の被害状況は、原子力災害による警戒区域指定されたため、震災直後に被害調査ができず、詳細な把握が不可能。行方不明者の捜索活動や一時帰宅の際に確認された範囲では、全壊した家屋は一部であったものの、多数の屋根の損壊やブロック塀の倒壊がありました。

道路は、陥没や寸断があり、下水道マンホールは液状化現象により浮き上がるなど多数の被害がありました。



## 2 津波被害

富岡町の仏浜、毛萱、小浜、富岡駅前地区が最大21.1mの津波被災を受け、多くの生命・財産が失われました。

JR富岡駅や線路、下水道の処理場、漁港や完成したばかりの「海の駅」の駐車場、道路など重要な都市施設に大きな被害が発生しました。

また、農地は冠水し排水路の流出や損壊があります。農業生産は、塩害の対策を講じなければ困難な状況です。



(平成27年3月1日現在)

被害戸数(全壊・全流失)	約127戸	津波被害による死亡者	24人
被害戸数(大規模半壊)	約24戸	行方不明者数	0人
被害戸数(半壊)	約31戸		

## 3 原子力災害

東日本大震災とそれに伴う津波により福島第一原子力発電所で発生した事故は、炉心熔解などで放射性物質を放出し、世界的にも類を見ない大規模な原子力災害となりました。

富岡町は3月12日、内閣総理大臣が発した「福島第一原子力発電所から半径20km圏内からの避難指示」を受け、近隣の川内村に避難。さらに、3月15日には内閣総理大臣から新たに福島第一原子力発電所から半径20kmから30km圏内の住民に対する屋内退避の指示が出たため、3月16日川内村と共に郡山市(ビッグパレットふくしま)に避難しました。

【福島第一原発と富岡町の位置図】

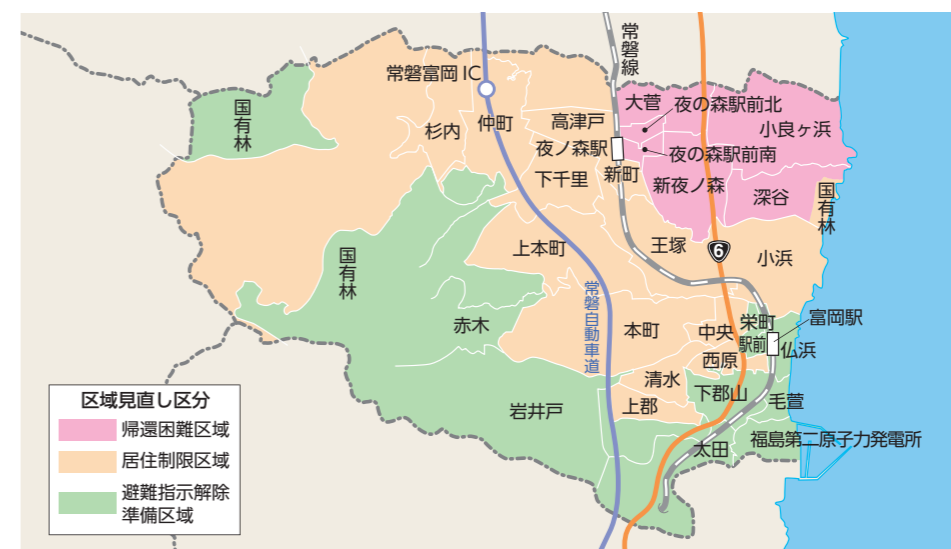


政府と東京電力は7月17日、「先の見通し」が立たない中でありながら、事故収束作業で初期対応に当たるステップ1の「原子炉の安定冷却」などの目標がおおむね達成できたと終了宣言しました。原子炉のより安定的な冷却(冷温停止状態)や放射性物質の放出抑制などを目標としたステップ2も12月16日に完了宣言を行いました。

しかしながら、帰還に向けた除染作業や数十年にわたる廃炉・解体作業など、困難な問題は現在も多数存在しています。

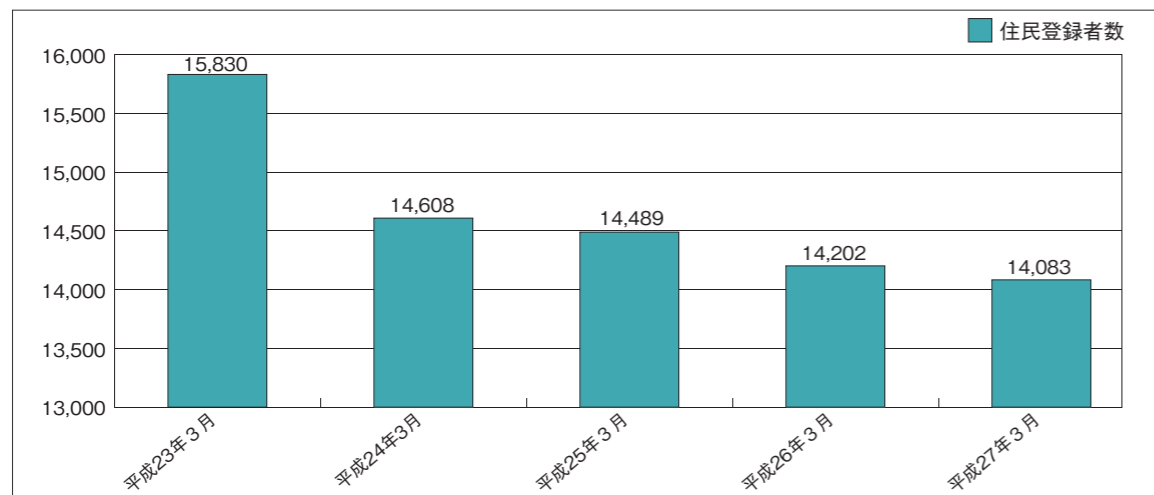
福島第一原子力発電所から半径20km内にある富岡町は平成23年4月22日に警戒区域に指定され、全町民が全国各地に避難を余儀なくされました。

平成25年3月25日に警戒区域の見直しが行われ、空間線量分布図を基に、地域のコミュニティを維持しながら鉄道や道路なども考慮した上で、「帰還困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」の3区域に分けられました。



## 4 人口動態

平成23年3月11日以降の住民登録状況(外国籍を含む)



## 5 避難状況

一次避難所 (平成23年3月12日) 川内村避難

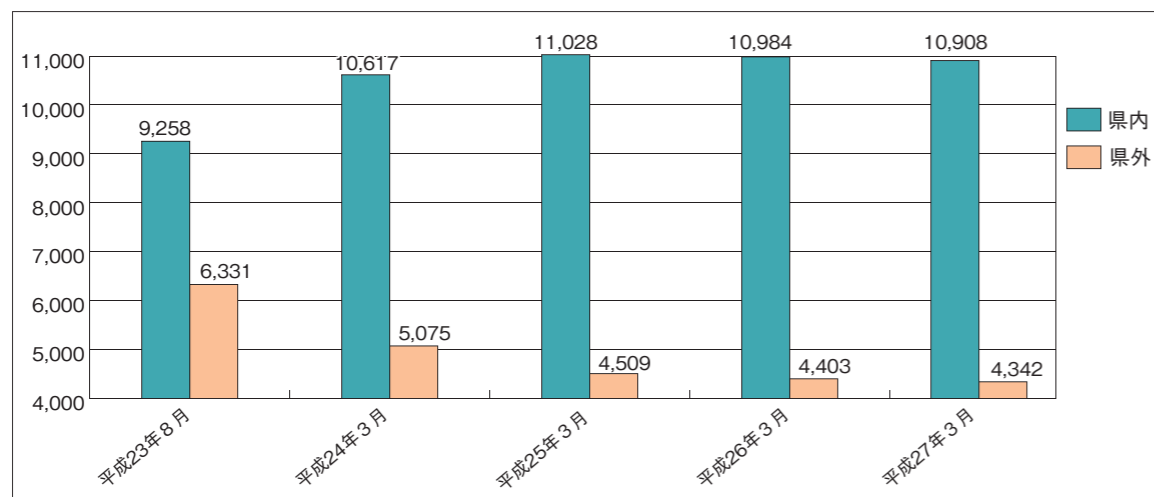
受入人数					
コミュニティセンター	400	たかやま倶楽部	74	宮ノ下集会所	—
村民体育センター	490	商工会	10	西山集会所	45
かわうちの湯	350	旧商工会	14	手古岡集会所	32
小学校	650	第1区集会所	12	第7区集会所	50
中学校	631	第2区集会所	36		
高校	202	第3区集会所	40		
いわなの郷	150	第4区集会所	14		

(平成23年3月16日)	
郡山市(ビッグパレットふくしま 他3ヵ所)	1,700
三春町(体育館 他3ヵ所)	400
田村市(総合体育館 他6ヵ所)	450
本宮市、小野町	100
埼玉県杉戸町・幸手市・宮代町	250

二次避難所(平成23年4月1日以降) 磐梯熱海 華の湯他28施設 約2,500名

※一次避難所、二次避難所は概ね平成23年9月末日をもって閉所となりました。

県内・県外の避難者数



\* 3月11日以降の転出者を含み、死亡者(652人)は除きます。

町民の避難先【都道府県別】(平成27年3月1日現在)

※福島県を除く

都道府県名	避難者数	世帯数	都道府県名	避難者数	世帯数	都道府県名	避難者数	世帯数
北海道	71	36	福井県	17	10	山口県	14	4
青森県	21	16	山梨県	22	9	徳島県	9	5
岩手県	26	15	長野県	53	27	香川県	3	3
宮城県	243	142	岐阜県	4	1	愛媛県	10	5
秋田県	25	17	静岡県	52	32	高知県	6	2
山形県	35	20	愛知県	57	28	福岡県	21	12
福島県	10,907	5,555	三重県	5	4	佐賀県	3	1
茨城県	603	290	滋賀県	12	6	長崎県	7	4
栃木県	210	97	京都府	13	10	熊本県	8	7
群馬県	169	115	大阪府	38	20	大分県	11	8
埼玉県	563	274	兵庫県	11	9	宮崎県	10	6
千葉県	446	232	奈良県	10	5	鹿児島県	15	9
東京都	715	391	和歌山県	3	2	沖縄県	17	8
神奈川県	411	220	鳥取県	1	1	国外	12	10
新潟県	295	126	島根県	15	10	合計	4,340	2,274
富山県	8	5	岡山県	11	4			
石川県	17	10	広島県	12	6			

町民の避難先【県内市町村別】(平成27年3月1日現在)

市町村名	避難者数	世帯数	市町村名	避難者数	世帯数	市町村名	避難者数	世帯数
福島市	413	223	檜枝岐村	0	0	塙町	12	6
会津若松市	176	80	只見町	0	0	鮫川村	2	1
郡山市	2,894	1,543	南会津町	4	4	石川町	9	5
いわき市	5,852	2,848	北塩原村	1	1	玉川村	7	2
白河市	116	53	西会津町	9	6	平田村	9	4
須賀川市	83	42	磐梯町	3	1	浅川町	8	5
喜多方市	41	14	猪苗代町	26	21	古殿町	0	0
相馬市	57	38	会津坂下町	2	2	三春町	345	168
二本松市	39	24	湯川村	0	0	小野町	21	10
田村市	152	108	柳津町	0	0	広野町	64	41
南相馬市	112	60	三島町	0	0	檜葉町	0	0
伊達市	17	9	金山町	0	0	富岡町	0	0
本宮市	42	20	昭和村	0	0	川内村	15	14
桑折町	4	3	会津美里町	11	5	大熊町	0	0
国見町	7	2	西郷村	49	19	双葉町	0	0
川俣町	3	3	泉崎村	3	2	浪江町	0	0
大玉村	229	133	中島村	0	0	葛尾村	0	0
鏡石町	13	8	矢吹町	36	14	新地町	12	6
天栄村	1	1	棚倉町	7	5	飯館村	0	0
下郷町	1	1	矢祭町	0	0	合計	10,907	5,555

### 人的支援及び職員派遣

全国の自治体より多くの人的支援等をいただき、避難者対応業務を行っています。

#### 人的支援をいただいた自治体

滋賀県彦根市 滋賀県湖南市 福岡県久留米市 岡山県瀬戸内市  
 岡山県備前市 長野県塩尻市 長野県安曇野市 茨城県八千代町  
 新潟県柏崎市 東京都品川区 新潟県新潟市 山口県  
 岡山県 京都府 福島県

#### 職員の派遣

(平成25年4月～)  
 福島県(保健師) 東京都品川区(事務職) 埼玉県杉戸町(事務職)  
 滋賀県彦根市(技術職)

(平成26年4月～)  
 東京都品川区(事務職) 埼玉県杉戸町(事務職) 滋賀県彦根市(技術職)

(平成27年4月～)  
 福島県(事務職) 福島県(技術職) 新潟県柏崎市(事務職)  
 埼玉県幸手市(事務職) 東京都品川区(事務職) 埼玉県杉戸町(事務職)

## 6 一時帰宅

警戒区域が設定されてから1ヵ月後の平成23年5月22日、警戒区域への一時帰宅が開始されました。当初は「警戒区域一時立入りセンター」が設けられ、参加するための申込みが必要で様々な制限もありました。

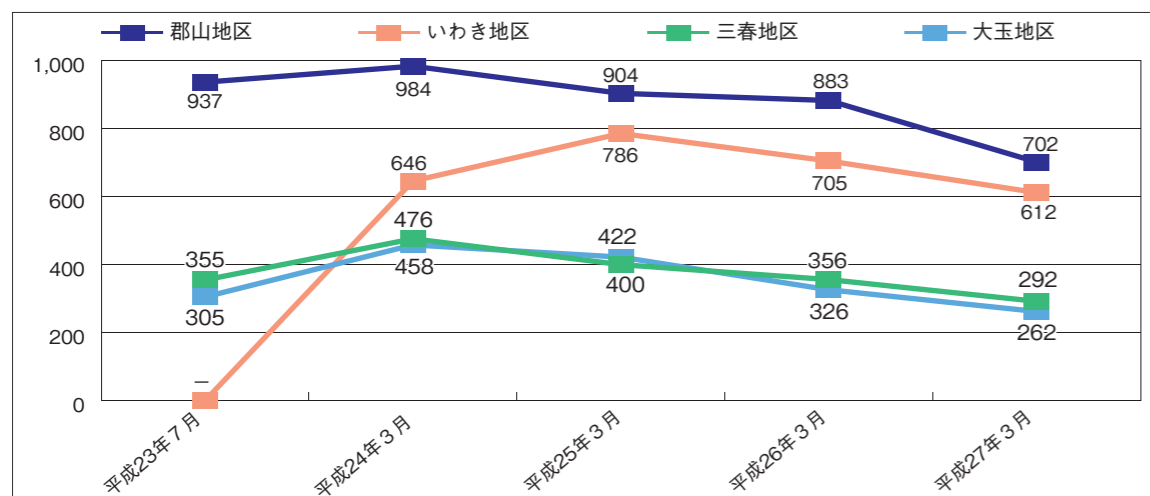
平成25年3月25日に警戒区域の見直しが行われた後は、「避難指示解除準備区域」「居住制限区域」が日中の立入りが可能となりましたが、「帰還困難区域」については現在も申込みが必要で年間15回と限られています。

(平成27年3月1日現在)

区 分		申請世帯	申請者数	実施世帯	実施者数	進捗率
※1	個人の立入り(一巡目)	4,892世帯	8,047名	4,892世帯	8,047名	100.00%
	個人の立入り(二巡目)	5,040世帯	11,338名	5,024世帯	11,301名	100.00%
	個人の立入り(三巡目)	5,085世帯	12,189名	4,240世帯	10,025名	100.00%
	個人の立入り(四巡目)	3,948世帯	9,555名	3,845世帯	9,135名	100.00%
	個人の立入り(五巡目)	3,593世帯	8,993名	3,501世帯	8,429名	100.00%
	個人の立入り(六巡目)	3,363世帯	8,212名	3,218世帯	7,541名	100.00%
	個人の立入り(七巡目)	3,007世帯	7,432名	2,838世帯	6,717名	100.00%
※2	個人の立入り(平成25年度分)	4,318世帯	9,576名	4,102世帯	8,946名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度4月分)	159世帯	355名	158世帯	346名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度5月分)	482世帯	1,098名	479世帯	1,050名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度6月分)	375世帯	859名	360世帯	776名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度7月分)	320世帯	709名	311世帯	675名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度8月分)	283世帯	679名	267世帯	615名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度9月分)	411世帯	900名	414世帯	882名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度10月分)	385世帯	804名	354世帯	710名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度11月分)	424世帯	897名	400世帯	836名	100.00%
	個人の立入り(平成26年度12月分)	344世帯	705名	325世帯	637名	100.00%
	個人の立入り(平成27年度1月分)	113世帯	244名	107世帯	213名	100.00%
	個人の立入り(平成27年度2月分)	171世帯	355名	152世帯	318名	100.00%
公益の立入り(警戒区域※3)			1,775社		1,704社	100.00%
公益の立入り(帰還困難区域※4)			1,243社		1,186社	100.00%
特別通過交通		1,348件		1,303件		100.00%
車両の持ち出し(一巡目)		1,486世帯	1,644名	955世帯	955名	100.00%
車両の持ち出し(二巡目)		152世帯	152名	126世帯	126名	100.00%
車両の持ち出し(三巡目)		24世帯	24名	10世帯	10名	100.00%

※1 警戒区域指定時の個人一時立入り。 ※2 区域再編後帰還困難区域の個人一時立入り。  
 ※3 警戒区域指定時の公益一時立入り。 ※4 区域再編後帰還困難区域の公益一時立入り。(平成25年3月25日から)

## 7 応急仮設住宅の入居状況



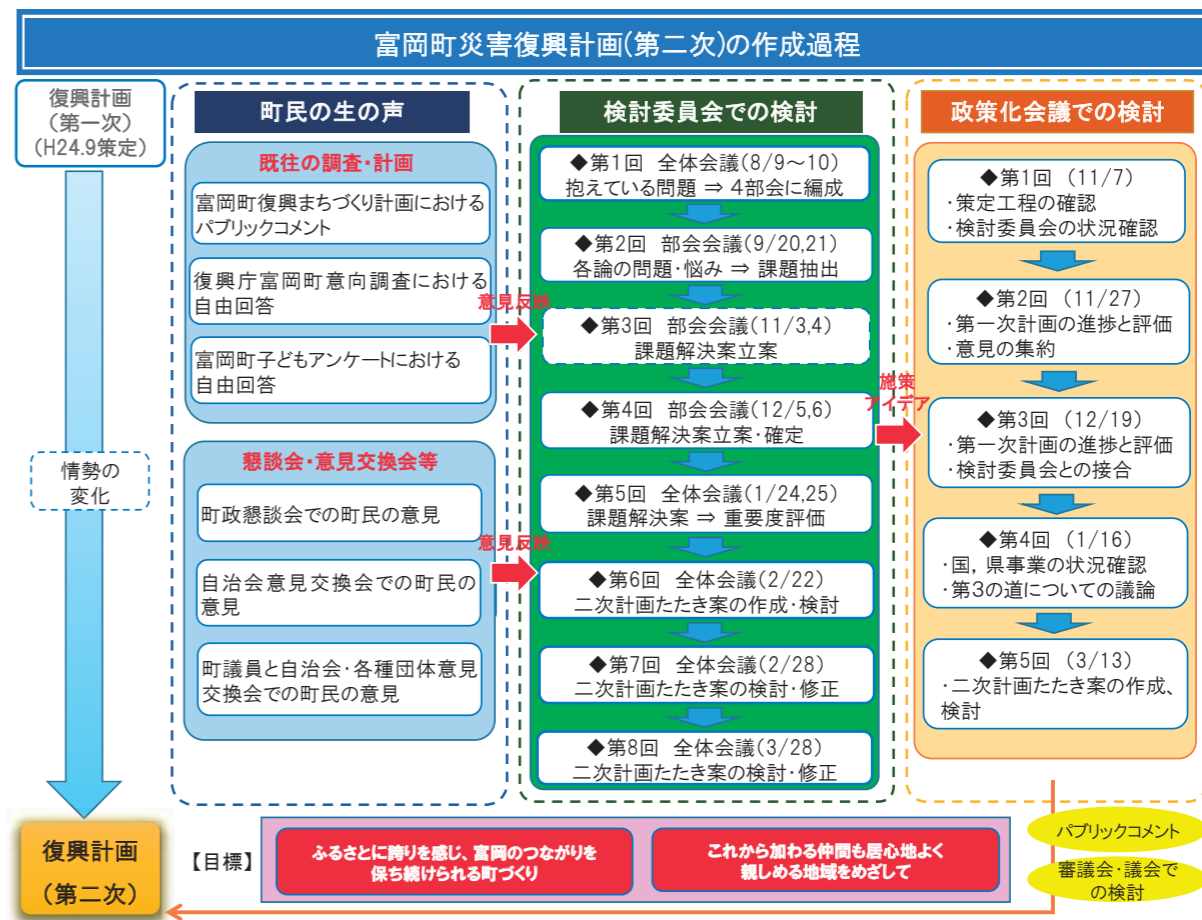
## 8 復興に向けた取り組み

### 役場機関

- H23.4.14 富岡町役場郡山出張所(郡山市ビッグパレットふくしま内)開設
- 12.19 富岡町役場郡山事務所(郡山市大槻町)に移転  
富岡町役場いわき、三春、大玉出張所を開設
- H25.7.1 行政機構改革により、復旧課・復興推進課を新設  
いわき出張所をいわき支所に
- H26.12.22 いわき地区拠点施設・いわき支所(いわき市平北白土)移転
- H27.4.1 行政機構改革により、拠点整備課を新設

### 富岡町復興への町づくり

富岡町災害復興ビジョン策定 (平成24年1月策定)	富岡町災害復興計画策定 (平成24年9月策定)	富岡町復興まちづくり計画策定 (平成26年3月策定)
①「減災・防災のまちづくり」 ②「産業の再生と発展のまちづくり」 ③「住みよい住環境のまちづくり」	①「安心して帰りたくなる環境を整える」 ②「新たな魅力をそなえた「ふるさと富岡」をかたちづくる」 ③「町民の心身の健康を守り生活を再建する」	①「町民の生活再建支援の提示」 ②「沿岸部の土地利用など具体的な計画の提示」



〈意向調査の実施〉

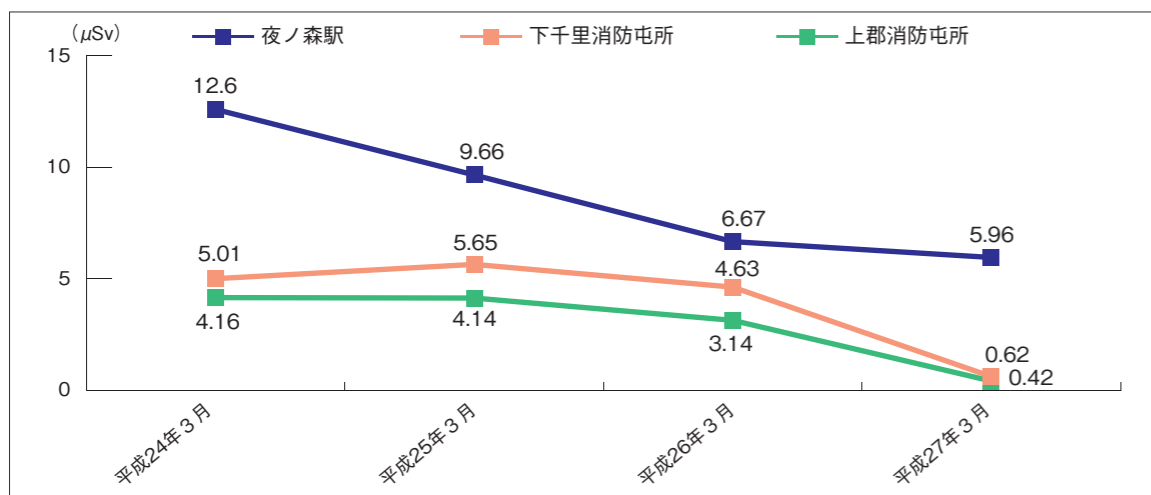
- ①町民意向調査：富岡町(平成24年7月～8月)
- ②住民意向調査：復興庁他(平成24年12月)
- ③住民意向調査：復興庁他(平成25年8月)
- ④富岡町子どもアンケート：富岡町(平成25年8月)
- ⑤住民意向調査：復興庁他(平成26年8月)
- ⑥富岡町子どもアンケート(平成26年12月)

集計結果を基に、災害復興公営住宅の整備や復興計画へ反映した

除染事業

町内の除染は、国直轄で実施されています。

宅地及びその近隣の農地・森林・上下水道・道路は平成27年度中に完了を、それ以外の農地・道路・それらの近隣の森林は平成28年度中に完了を目指しています。



住民への情報提供

広報紙やインターネット、タブレット端末など様々な媒体を活用し、全国各地に避難している町民の幅広い年代・立場の人へ向けて情報発信しています。

また、震災前にも行っていた町政懇談会を平成25年度より再開し、住民説明会とともに各地で開催しています。



絆をつなぐ

〈富岡町コミュニティ等支援施設〉

町民の憩いの場とする交流サロンを郡山市・福島市・いわき市に設置しました。

談笑や会議などに大いに活用されています。

郡山市	ふくしま絆カフェ富岡	H24.2.9～
福島市	富岡町さくらサロン	H24.2.18～
いわき市	いわき平交流サロン	H24.10.1～
	いわき四倉交流サロン	H24.12.1～
	いわき泉玉露交流サロン	H25.1.25～



〈富岡町コミュニティづくり推進団体〉

富岡町民としてのコミュニティ維持と再生のため、町民が自主的に活動を行う団体が各地で発足されています。

福島市及び県北地区在住富岡町民自治会  
さくら会富岡 in 柏崎(新潟県) ※平成27年3月解散  
郡山方部居住者会  
いわき地区広域自治会「さくらの会」  
いわき市在住富岡町民の会「すみれ会」  
東雲富岡の会(東京都江東区東雲住宅)



〈町行事の再開〉



富岡町敬老会(平成25年9月5日、12日)



富岡町表彰式・賀詞交歓会(平成26年1月24日)

〈子どもたちのつながり〉



町立幼稚園・小中学校の開設【三春町】(平成23年9月1日)



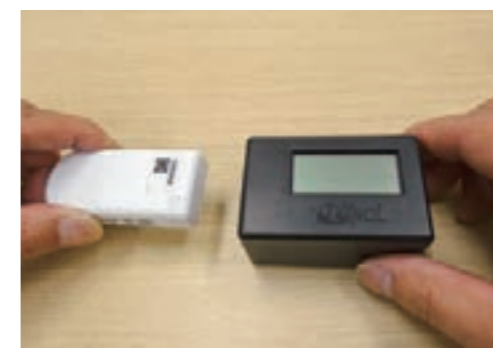
再会の集い(平成23年12月23日～計5回開催)

町民の福祉と健康を守る取り組み

〈健康管理〉

日々の積算線量や健康状態について、町民が自分自身で管理できる仕組みづくり。

〈個人積算線量計D-シャトル〉



平成26年10月から配布

〈富岡町健康手帳〉



平成26年12月から配布

〈高齢者等サポート拠点の整備〉

高齢者の安心した日常生活を支えるため、各地にサポートセンターを設置しました。

施設の名称	場 所	運 営 者
ふれあい処あだたら (平成23年11月開所)	大玉村	社会福祉法人伸生双葉会
おだがいさまセンター (平成24年2月開所)	郡山市	富岡町社会福祉協議会
花見処さくら (平成24年3月開所)	三春町	社会福祉法人伸生双葉会
サポートセンター笑顔 (平成25年1月開所)	いわき市 好間町	クリナップ・キャリアサービス
サポートセンターいずみ (平成26年11月開所)	いわき市 泉町	社会福祉法人光美会



サポートセンターいずみ

〈社会福祉施設の再開〉



町立養護老人ホーム「東風荘」  
(平成25年1月7日開所)

町内防犯・防火対策

富岡町消防団の「とみおか守り隊」や民間警備会社、町内で国直轄の除染作業を行っているJVによるパトロールの実施や町内44ヵ所の防犯カメラにより、無人となった町内での犯罪抑止や火災予防を行っています。



富岡町消防団による「とみおか守り隊」



町内44ヵ所の防犯カメラ



my hometown TOMIOKA



## 編 集 後 記

発災から4年が過ぎ、古里再生に向けて少しずつ動き始めた富岡町。しかし、町民は今もなお先の見えない避難生活を強いられ、さらに放射能をはじめとする様々な要因によって、復興への歩みが妨げられています。

今回、本誌を発行するにあたり、役場職員や学校関係者、町消防団員など、それぞれの分野に携わる人々から聞き取りをさせていただきました。そして震災当初、混乱する現場で起こっていた事実や全町避難後の町の動きなど、その生の声に基づいた3年間の真実を町民の皆様にお伝えする、これを第一に考え編集作業を進めました。

1000年に一度と言われた巨大地震、大津波、そして原子力発電所事故と、世界にも類を見ない複合災害である東日本大震災。未曾有の大災害に人々がどう立ち向かい、気持ちと絆を繋いできたか、本誌がその事実と記憶を後世に残すための礎になれば幸いです。

### 富岡町「東日本大震災・原子力災害」の記憶と記録

発行日 平成27年3月  
発行 福島県富岡町  
〒979-1151  
福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622番地の1  
富岡町役場郡山事務所  
〒963-0201  
福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5  
TEL 0120-33-6466  
FAX 024-961-3441  
編集 富岡町企画課  
印刷 株式会社 日進堂印刷所

March 11.2011-2014  
**TOMIOKA**  
FUKUSHIMA,Japan

